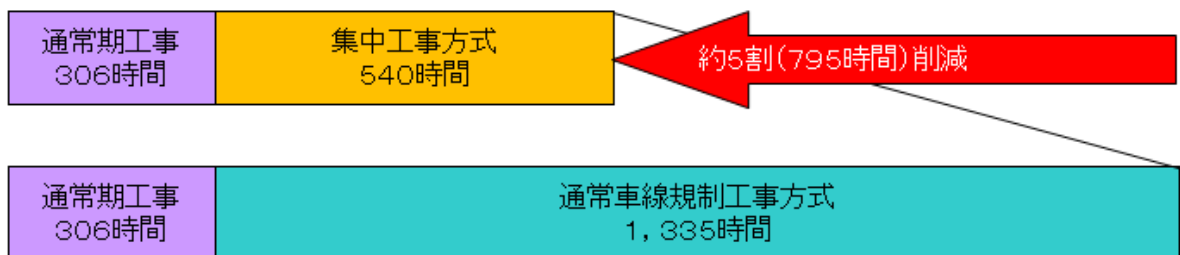


1. 集中工事とは

集中工事とは、道路を管理するうえで必要な工事を比較的交通量が少なく天候が安定している時期に短期間に昼夜連続してまとめて行うものです。これにより工事の集約化が図れるため、年間の工事規制回数や工事に伴う渋滞発生時間を大幅に減らせるメリットの多い工事方法です。東名高速道路では、昭和63年度に導入し、今回で26回目になります。

平成24年4月の新東名高速道路（御殿場JCT～三ヶ日JCT）の開通により東名高速の交通量が減少し、通常期に工事を実施した場合でも渋滞の発生が少なくなりましたが、通常期の工事実施が困難な大規模な工事や長時間を要する工事などを集中工事で行うことにより、お客様への影響が最小化するよう工事を計画し実施してまいります。

集中工事による年間の工事渋滞削減



2. 主な工事の内容

東名高速は開通して40年以上が経過し、アスファルト舗装や構造物の老朽化による損傷が顕在化しています。工事の実施により安全で信頼性の高い道路を目指します。

○舗装補修工事

舗装面の凹凸やひび割れなどを修復する舗装工事を実施します。



○防護柵改良工事

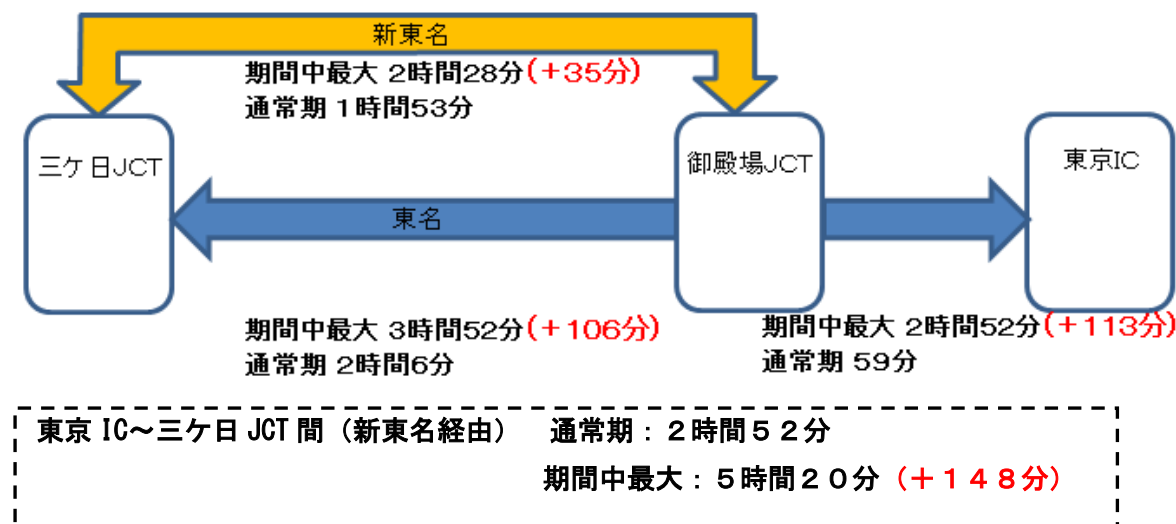
反対車線への飛び出しなどの重大事故の発生を防ぐため、強度を増したガードレールへの取替えを実施します。



3. 集中工事期間中の所要時間

平成24年度集中工事期間中における東京ICから三ヶ日JCTまでの最大所要時間は下図のとおりでした。お出かけ前に道路情報を確認していただくとともに、首都圏域と名古屋以西を移動する場合は、中央道をご利用くださいますようお願いいたします。

なお、上記以外で三ヶ日JCT以西と御殿場JCT以东に移動される場合は、新東名のご利用をご検討ください。



4. 道路交通情報の提供

(1) 工事規制情報のご案内

集中工事にあたり、テレビCM、ラジオCM、ポスター、インターネット、横断幕などによって、工事期間をはじめとする各種の情報を事前にお知らせします。また、工事期間中の渋滞状況など、お出かけ前や通行中に知りたい交通情報についても、ハイウェイテレホン、インターネットなどで提供いたします。詳しくは今後当社ホームページ (<http://www.c-nexco.co.jp/>)、リーフレットなどでお知らせします。

中日本高速道路株式会社では、情報板、ハイウェイラジオ、ハイウェイテレホンを使って渋滞情報や工事規制情報を提供させていただくとともに、規制標識や標識車を使って、工事規制箇所のお知らせや安全走行の注意を呼びかけています。これらの情報にご注意して、安全に走行してくださるようお願いいたします。

(2) お出かけ前に入手できる道路交通情報

① 集中工事専用ホームページ

集中工事専用のホームページを開設し、工事の概要、所要時間予測、規制情報などをお知らせします。

② 日本道路交通情報センターの道路交通情報

インターネット (<http://www.jarttc.or.jp/>) や電話（電話番号は別紙をご覧ください。）で道路交通情報を入手できます。

③ i Highway 中日本（アイハイウェイ中日本）

全国の高速度道路交通情報を携帯電話のウェブサイトを利用して、マップや文字でご確認いただけます。また、通行止めが発生又は解除した際にメールでお知らせする「マイルート機能」などをご利用いただけます。



<http://c-ihighway.jp/>



QRコード

④ハイウェイテレホン（電話番号は別紙をご覧ください。）

リアルタイムの主要道路の交通情報（5分更新）を24時間入手できます。

携帯電話から「#8162」におかけいただくと、その場所から最も近い地域の高速道路情報が音声で入手できます。

また、音声によるハイウェイテレホンと合せて携帯電話のウェブサイトでご確認いただける、「目で見るハイウェイテレホン」もご活用ください。

なお、自動車走行中のドライバーの携帯電話の使用は法律で禁止されています。ご利用の際はS A・P Aにてお願いします。

- ・ 関東・甲信越地方の高速道路情報

<http://www.yokohama1620-c-nexco.jp/main/index.shtml>



QRコード

- ・ 東海・北陸地方の高速道路情報

<http://www.highway-telephone.com/>



QRコード

(3) 走行中に入手できる道路交通情報

- ①道路情報板
- ②ハイウェイラジオ（1620kHz）
- ③VICS（VICS対応のカーナビゲーションなどで、道路交通情報が入手できます）

(4) 休憩中に入手できる道路交通情報

- ①ハイウェイ情報ターミナル（サービスエリアなどに設置）

テレビ画面で、分かりやすくお知らせします。

- ②i Highway 中日本（アイハイウェイ中日本）

全国の高速道路交通情報を携帯電話のウェブサイトを利用して、マップや文字でご確認いただけます。また、通行止めが発生又は解除した際にメールでお知らせする「マイルート機能」などをご利用いただけます。

なお、自動車走行中のドライバーの携帯電話の使用は法律で禁止されています。ご利用の際はSA・PAにてお願いします。



<http://c-ihighway.jp/>



QRコード

- ③ハイウェイテレホン（電話番号は別紙をご覧ください。）

リアルタイムの主要道路の交通情報（5分更新）を24時間入手できます。

携帯電話から「#8162」におかけいただくと、その場所から最も近い地域の高速道路情報が音声で入手できます。

また、音声によるハイウェイテレホンと合せて携帯電話のウェブサイトでご確認いただける、「目で見えるハイウェイテレホン」もご活用ください。

なお、自動車走行中のドライバーの携帯電話の使用は法律で禁止されています。ご利用の際はSA・PAにてお願いします。

- ・ 関東・甲信越地方の高速道路情報

<http://www.yokohama1620-c-nexco.jp/main/index.shtml>



QRコード

- ・ 東海・北陸地方の高速道路情報

<http://www.highway-telephone.com/>



QRコード

- ④その他

SAなどのエリア・コンシェルジュでも交通情報をご案内いたします。

5. 安全対策および渋滞対策

中日本高速道路株式会社では、工事規制箇所・渋滞箇所での注意喚起、連続規制などを実施し集中工事期間中の交通事故防止に取り組んでいます。

また、極力渋滞を発生させないように規制する時間帯を厳選し工事を実施してまいります。

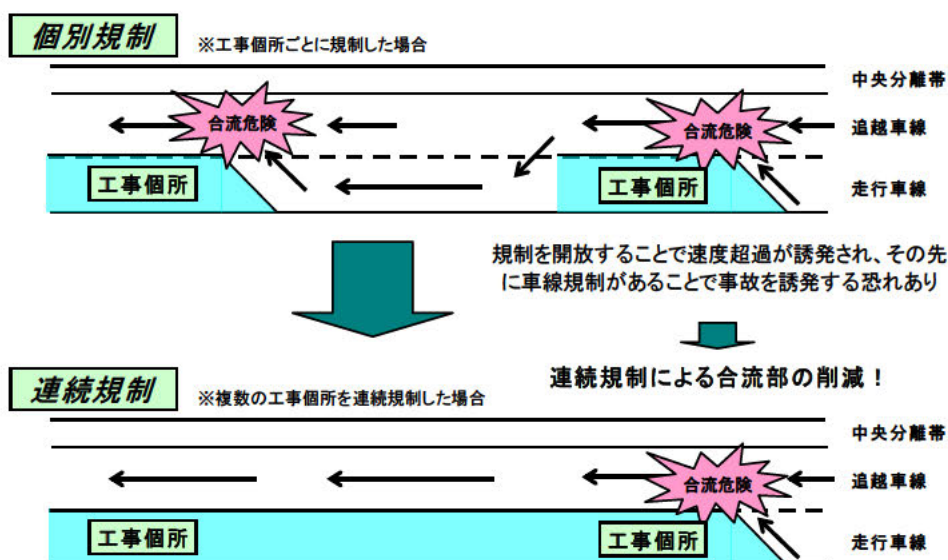
①渋滞末尾での追突事故防止

渋滞末尾での追突事故を防ぐため、渋滞情報の提供や渋滞に応じて注意喚起の標識車を工事規制箇所の手前や渋滞末尾に配置し警戒にあたります。



②連続規制の実施など

- ・ 緊急車や故障車の誘導、規制材の点検のため、保安員が常時巡回します。
- ・ 短い区間で工事規制を行うと合流箇所が増え、追突事故の要因となります。そのため、工事を行っていない箇所でも、安全のため連続して規制を行っています。



- ・ 連続車線規制内のお知らせ看板の例



◎ ゆとりをもったご利用を

工事期間中は、高速道路や周辺の一般国道などが大変混雑すると予想され、所要時間も通常より多くかかるおそれがあります。ゆとりをもった旅行計画をお立て下さい。

◎ 渋滞末尾での追突事故にご注意を

渋滞時には、渋滞の車列の中や渋滞末尾での追突事故のおそれがあります。渋滞末尾に近づいた際にはハザードランプを点灯し、後続車に合図するなどして、追突事故の防止に心掛けて下さい。



◎ 全席シートベルトの着用を

高速道路上の事故では、シートベルトを着用していない乗員が、衝突の反動で車の外に投げ出されて死亡する場合があります。

運転席と助手席だけではなく、後部座席も含め必ず全席シートベルトの着用をお願いします。（平成20年6月1日より道路交通法が改正され、後部座席のシートベルトの着用が義務付けられました。）



道路交通情報のお問い合わせ先

(1) ハイウェイテレホン (5分ごとに最新の情報を24時間案内)

携帯電話からは「#8162 [はい、無事(帰る)]」におかけいただくと、最も近い地域の最新の高速道路状況を自動音声で提供します。

固定電話からは「#8162」をご利用いただけません。固定電話からは、以下のハイウェイテレホンをご利用ください。

東名高速道路情報	東京局	03 (5491) 1620
	川崎局	044 (866) 1620
	横浜局	045 (923) 1620
	御殿場局	0550 (82) 1620
	富士局	0545 (51) 1620
	静岡局	054 (288) 1620
	浜松局	053 (435) 1620
中部地区情報	豊川局	0533 (82) 1620
	名古屋局	052 (709) 1620

(2) 日本道路交通情報センター

インターネット

<http://www.jartic.or.jp/>

24時間・5分更新で道路交通情報を提供

日本道路交通情報センターの道路交通情報

電話番号 全国統一番号 050-3369-6666※

※全国どこからでも、最寄の情報センターに接続します。(自動車電話、携帯電話などの移動体通信からは利用できません)

携帯短縮ダイヤル「#8011」